



# 子育て支援に関するアンケート 調査報告書



実施 令和6年12月  
実施主体 公益財団法人 南砺幸せ未来基金



## 目次

1. 調査概要.....	2
2. 回答者の属性 .....	3
3. 就労状況.....	5
4. 子育て支援サービスの利用状況.....	5
5. 子育ての課題と要望.....	6
現在の子育て環境で感じる課題 .....	6
5. 子育て支援への要望 .....	12
希望する支援サービス .....	12
6. 夜間保育ニーズ調査 .....	16
7. 地域特有の課題.....	20
交通の利便性.....	20
地域コミュニティの課題.....	20
地域における子育てに対する価値観や意識 .....	21
8. 数多く寄せられた要望 .....	22
室内遊び場の需要 .....	22
病児保育の充実.....	22
延長保育・休日保育 .....	22
長期休み期間中の預かり .....	22
家事支援.....	22
9. 考察 .....	23
社会の変化「女性の社会進出」から「女性活躍社会」へ .....	23
10. 提言.....	24
中長期的な取り組み .....	24
短期的に実施可能な施策.....	24
資料編 .....	25
調査票.....	25

## 1. 調査概要

### ➤ 調査目的

現在、子育てをしている保護者の方を対象に、現状の子育て環境において直面している課題や子育て支援のニーズを把握するために実施。地域における子育て支援のあり方を検討する。

### ➤ 調査方法

下記対象保護者へアンケート依頼用紙を配布し、インターネットにより回答を得た。

- ① 南砺市内に通園する未就学児（保育園、幼稚園等）保護者
- ② 南砺市内に通学する小学生保護者

### ➤ 調査期間

平成 6 年 12 月 13 日～12 月 20 日

### ➤ 回答者数

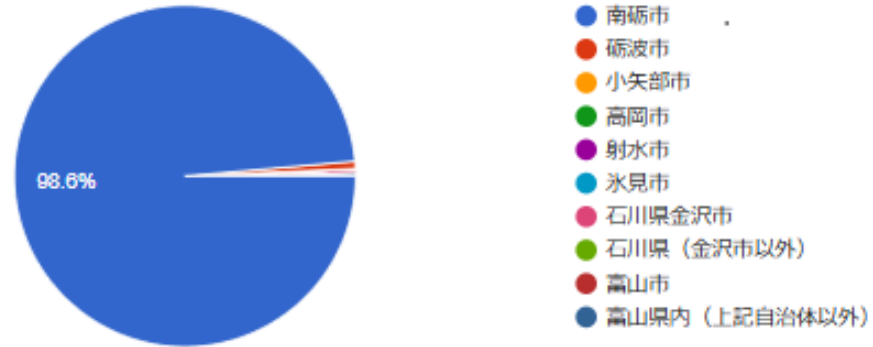
286名（インターネット グーグルフォームより回答）

## 2. 回答者の属性

### ➤ 居住地域

お住まいはどこですか。

286 件の回答



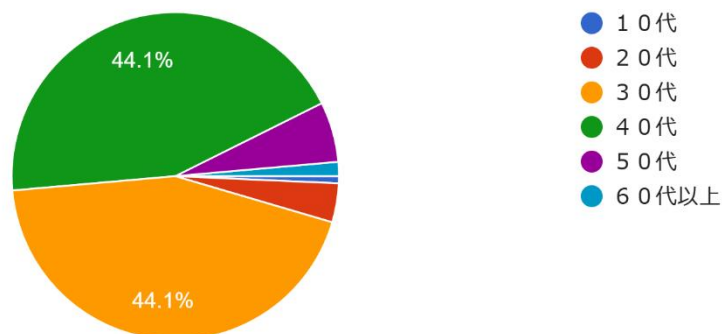
- ◇ 98.6%の方（282名）が、南砺市在住である
- ◇ その他（4名）

南砺市内の幼稚園、保育園、小学校へは、南砺市外から通っている人は少なく、ほとんどが南砺市内在住である。

### ➤ 年齢分布（回答された保護者の年代）

保護者の方の年齢

286 件の回答



- ◇ 30代、40代が最も多く、それぞれ44.1%を占める。（合わせて88%超える）
- ◇ 50代；5.9%、20代；3.8%と続く。

## ➤ 家族構成

家族構成  
286 件の回答

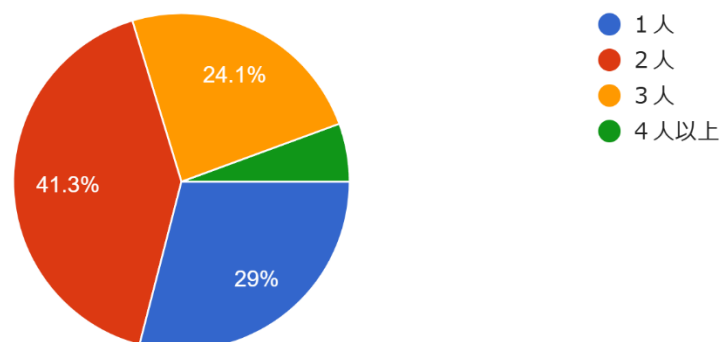


- ◇ 核家族世帯が41.3%と最も多い。
- ◇ 3世帯同居は30.1%、近居（祖父母が近くに住む）20.3%  
⇒ 家族のサポートが得られやすい世帯は50.4%
- ◇ ひとり親家庭 5.8%  
(親と子どものみ; 2.1%)  
(ひとり親家庭で実家同居; 3.4%、ひとり親家庭で近居0.3%)
- ◇ 4世代同居 2.1%

3世代同居・4世代同居などの大家族の世帯や「近居」など、家族のサポートを受けやすい状況で子育てしている家庭が比較的多い。

## ➤ 子どもの人数と年齢

子どもの人数  
286 件の回答



- ◇ 2人(41.3%)、1人(29%)、3人(24.1%)、4人以上(5.6%)

本項目から

- ・子育て世代は、主に 30 代、40 代であると想定できる。
- ・3 世帯同居や近居(車で 5 分程度)が多い。
- ・お子さんの年齢は 0 歳から 10 代まで幅広く見受けられた。  
(子どもの歳の差も 10 歳以上近く離れている世帯も多い)

### 3. 就労状況

#### ➤ 保護者の勤務時間

##### ◎ 保護者1

始業時間 8時 (70.6%) 9時 (15.7%)

終業時間 17時 (39.5%) 18時 (28%) 19時 (9.8%)

##### ◎ 保護者2

始業時間 8時 (54.6%) 9時 (32.5%)

終業時間 17時 (40.5%) 18時 (21.1%) 15時 (9.5%) 19時 (7.3%)

多くの保護者が、8～17 時頃までの勤務と回答している。

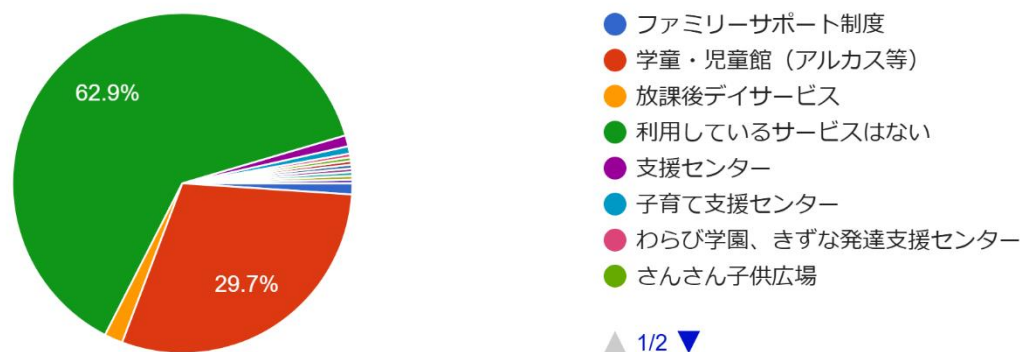
#### ➤ 就労形態

共働き家庭が多いことが想定される。

### 4. 子育て支援サービスの利用状況

#### ➤ 現在利用しているサービス

現在利用している保育園、幼稚園以外の子育て支援サービス  
286 件の回答



- ◇ 62.9%の世帯が、「利用しているサービスはない」と回答している。
- ◇ 29.7%の世帯は、学童や児童館を利用している。
- ◇ 支援センター(1.7%)、ファミリーサポート(1%)、さんさん広場(1.4%)

## 5. 子育ての課題と要望

### 現在の子育て環境で感じる課題

#### 【保育・未就学児】

- 保育（病児・日曜）、学童の充実への要望
  - ・平日の夜や急な土日の預け先が無い。
  - ・病気のときに預かってくれる人がいない（病児保育はあるが、利用のハードルが高い）
  - ・放課後デイを含め、子供が安心して過ごせて預かってもらえる場所が欲しい。
  - ・預かり時間が短い。
  - ・病児・病後児保育の受け入れ人数の拡充。手続きの簡略化。
  - ・保育士の数。
  - ・人手が足りないからかもですが、できればテレビを見る時間を減らして欲しいと思います。自宅でもスマホやテレビを見る機会が多い時代ですし、親にはあまり見せない方が良いと言われてるのに保育園で見せてることに、違和感を感じます。お迎えに行くとテレビを見ている時の距離や姿勢も悪く、気になります。
  - ・保育の様子が動画でも見られたらいいなと思います。
  - ・保育園を好きなタイミングで好きな場所に入れるようにしてほしい。
- 食事に関する要望
  - ・子どものお昼ご飯（主食となるご飯を毎日、各家庭で炊いてから持参する）慣例を改善してほしいです。温かい炊き立てご飯を食べれるようになったら子どもたち嬉しいと思います。
  - ・子どもにアトピー気があり、食事に気をつけてます。保育園でオーガニック米の日があるのが素敵だと感じてますが、他市では、農薬や添加物に気をつけた給食を進めていこうという動きもあります。自然豊かな南砺市だからこそ、その日だけでなく、ぜひ毎日そういった給食が南砺市の保育園や学校でも食べられたらと思います。
  - ・保育園ではアイスクリームや砂糖の多いお菓子が多いうように思います。

#### 【未就学児を持つ親の働き方】

- 多様な働き方ができない。
  - ・朝 7 時に連れて行ける時間で契約しているのに保育園から「明日何時に連れてきますか」と聞かれると、フルタイムでの仕事復帰に社会は後ろ向きなんだと感じる。
  - ・日曜保育が、8～16 時まで限定されていること。（居住場所にもよるが、冬だと 15:30 には退勤し、お迎えに行かねばならず、満足に働けない。）
  - ・祝日が仕事のため、子供の預け先の確保。
- 仕事が忙しくて誰にも見てもらえない時に困る。一時預かりの月齢を 0 ヶ月からにしてほしい。

#### 【ファミリーサポート】

- 利用したいが、利用者が少なく預けにくい雰囲気がある。
- 利用しているが、どんな制度なのか把握できていない。

### 【支援センター】

- 土日に遊ぶ場所が少ない。2ヶ所しか空かないので、少ない。
- 土日は支援センターが1箇所しかあいていないので混んでいたり、子どもが飽きてきたので別の施設が複数欲しい。
- 小学生になったら支援センターが使えないので、他市（射水市のくるりんパークや遊ぼ〜館、石川県のかほっくるなど）へ行っている。有料でもいいの南砺市に建設して欲しい。
- 子供が少なすぎて、子育て支援センターに行っても、他の子との交流ができないことがある。行事があるとみんな集まるので、行事を増やしてほしい。
- お盆休み期間や、お正月休暇中に遊べる場所がない。支援センターなど、開けてほしい。

### 【仕事と育児の両立の難しさ】

- 子どもがよく風邪をひくので仕事を休まなければいけない。会社に気を遣うのが辛い。
- 残業があるとお迎えが間に合わない。（延長保育の時間の長い保育園が、一つでもあると、働く選択肢が広がる）
- 仕事で迎えが遅くなると子供にも負担がかかると思うこと。
- 勤務開始時間が早く、学校開錠前に送らなければならないのが心配。
- 急な出張や土日出勤に、すぐさま対応してくれる預け先。
- 土曜保育だけ、（通園しているいつもの園とは別の）他の園に預けるか悩んでいる。
- 勤務時間の関係で、3人目の子の学習を家で見てあげる時間がない。
- 近隣に児童館や、学童がないので、長期休みや、さんさん広場が支援員不足で休みの際、大変困り、仕事に支障をきたしている。
- 預かって欲しい時に安心してお願いするところがない。（ボランティアの預かりは、安心して預けることができません）
- （4歳と0歳の子育て中）。4歳が風邪をひいた時に0歳の方を見ていてくれる人がいない。  
⇒ 6ヶ月未満の月齢が浅い時にしてもらえるサポートがない。  
⇒ 風邪をひいていない0歳を、病院に連れて行かないといけない。
- 子育ての悩み（登園拒否）
- 日曜や祝日、年末年始等の子どもの預け先。

### 【学童・児童館】

- 定員が少ない。
  - ・兄弟4年生と2年生が一緒に利用できない。（一人で留守番させることには不安がある）
- 利用条件が厳しい。
  - ・別居中だが、同じ学区内に家があるという事で学童に入れない。
  - ・校区内に祖母が住んでいるだけで仕事をしていても学童が利用できない。祖母では、時々数時間程度見ることが限界。
  - ・小学校附属の学童への申請が厳しい
  - ・預け先がない為、仕事を増やしたくても増やせず、最悪退職も必要な状態。（早急に学童の利用条件を見直して頂きたい。）
  - ・学童の入れる基準が厳しい。軽度の発達障がいの子を70歳近い祖父母が見たり、同居していない祖父母が見るのは難しい。



●学童もスタッフが少なく、地元の方に無理を言っている。特に長期休みはこどもが留守番連続するので、家にこもっていることが多い。食事もレンジで温めて食べてもらっている。親としては長期休みの必要性に疑問がある。(昔と違い核家族家庭の共働きが多数の為)

#### 【その他】

- 児童館が遠い、申請に手間がかかる。
- 放課後に空いている施設が地域に1箇所しかなく、そこが合わなかったら行き場がなくなる。
- 学童でも追加料金を払えば様々な体験ができるようにしてほしい。科学実験、プログラミングなど、地域の指導者と組むことはできないのか？
- 多様な子供への学びの場がない。
- 学童で迎えが遅くなると嫌がられる指導員の方がおられる。
- 高学年で利用できる学童施設(現在、アルカスは低学年でいっぱい。のびのびは学校から遠く習い事の関係で利用しにくい)
- 学校から児童館へ集団で行く体制が全く整っていない(低学年)

#### 【学校の長期休み】

- 子どもの長期休みの時に安心して見てもらえる、預けられる場所。
- 長期休みのときの預け時間が中途半端。お金かかるのはわかるが、ひとり親だと辛い。
- 長期休み(夏休み等)や学校が午前みの場合や、運動会などの代休で親が不在が多く、こどもだけの留守番が多い。
- 子供だけで留守番をさせていることが当たり前になっている

#### 【放課後デイ・預かり・こどもの居場所】

- 発達障害があっても、安心して預けたり、学習サポート体制があればと思う。親じゃない、第三者に関わってほしい。親のストレスが多い。

#### 【学校】

- 学校がなくなるかもしれないという不安
- 部活がどうなっていくのか将来が不安  
⇒部活動の種類が、1校区だけでは選択肢が減っている。小学校の時代に色々経験し、部活動を選ぶ時の参考にしてほしいと部活動のアンケート結果の締め?にあったが、家庭環境にばらつきがあり、何の経験も出来ない子供もいると思う。スポ少以外の体を動かせる場所がもう少しあってもいいと思う。

#### 【送迎】(保育園や習い事) クラブ活動、習い事、塾、スポーツ少年団

- 習い事をさせたいが、就業時間と合わなかったりするので難しいと感じる。
- 送り迎えを頼る親がないので、それに縛られて仕事を選ばざるをえない。(バスは不便で、高校生は完全に送り迎え。中学生は、部活動なしの月曜日も4時にお迎え。親の生活も、兄弟の生活も、すべてそれに合わせて)

### 【交通の便、公共交通】

- 子どもや学生が利用できる移動サービスが少ないように感じる。  
(これからスポーツ少年団や部活動等が、家から遠い場所で行われる可能性が高いため、今後がとても心配。⇒どうやって、誰が送迎出来るのか?)
- 冬季だけでよいのでバス送迎してほしい。

### 【休日・遊び】

- 休日の過ごし方に困っている。  
⇒雨天時や冬季の屋内遊び場の不足。  
⇒兄弟一緒に遊ぶことができる場所が少なく市外、県外まで出かけていて不便。  
⇒無料で遊べる施設がほしい。  
⇒体をいっぱい使った遊びができる場所が少ない。  
⇒両親とも交代勤務をしているので、日曜日や祝祭日の子どもの過ごし方にずっと困っています。  
⇒雨天、冬季に子供が遊ぶ場所が少ない。児童館しかないため混雑して利用しにくいときがある。
- 子どもが自由に遊びに出かけられる場所
- 公園  
⇒公園が少なく、子どもだけでいける距離にないため、平日体を動かして遊べる機会が少ない。  
⇒寒い時期や天候が悪い時に子供たちが思い切り体を動かせる場所が近くになくて困っています。
- 地区の体育館が多い印象。地区ごとに良い体育館があるのにうまく活用されていないように感じる。勿体無い。もっと自由に、融通が効く使用方法があれば良いが…
- 小学生以下の子供連れ親子は体育館無料とかにして、体を動かして遊べる場所を増やしてほしい。土日に幼稚園の園庭を開放してほしい。
- 公園は、小学生が多く、ぶつかられたりもした。公園の数自体少ないので、過密になって危険な時も何度もあったので。
- 小学生がたくさんいる中、幼稚園児も同じ場所で遊ばざるを得ないので、キッズランドの体育館など肩身が狭く、遊びづらかった。

### 【その他・安全】

- 集団登校だが、他の子どもが来ないことが多く、一人で登校することが多い。
- 子どもの人数が少なく、狭い人間関係しか形成できない。
- 昔と比べて治安の悪化の印象があり、子どもだけでどこかに行ったり遊ばせたりすることに不安を感じたり、躊躇すること。

### 【施設・設備】

- 病院(小児科・耳鼻科が少ない)
- 子どもに関する買い物(こども服、子供雑誌を変えるお店がない)
- 楽しめる場所がない。楽しみがない。
- 二人乗りのカートがあるお店が少ない。

### 【保護者間トラブル】

- 集団登下校が保護者の責任になっている。それなら無くして各家庭での送迎可能にしてほしい。
- マナーのない子供が増えているが(自分の子もかもしれないが)、自分の子でない子供にどう声をかけたらよいか悩む。
- 保護者が次世代だからか、子供達が子供同士の関わり方が違ってきている。使う言葉が子供らしくない、感情の表現が子供同士で理解し合いにくい。子供同士で助け合うことがしにくい。大人が介入しても、その大人がズレた観点で論じてるところがあるような。

### 【役員】

- 子供の数が少ないから、学校、地区で役員がすぐに回ってくる。その上婦人会、青年会等もあり、仕事もあるので多忙すぎる。
- PTA 活動が負担になり家庭の時間が取れない。PTA 役員を押し付けられると思うと、もう 1 人子供欲しいとは思えない。(押しつけ合いのせいで保護者どうし嫌悪になっている。)
- 地域、学校の役員です。学校の役員会が夜にあるため、子供が小さい時は実家に子供を預けに行き、役員会が終わってむかえに行き帰って寝かす時には 22 時過ぎになり。。。次の日は上の子の習い事の試合で朝が早く、そんなにひどい思いまでして必要なのか疑問です。とにかく役員が苦痛です。各家庭事情があるはずなのに今は役員決めは半強制です。

### 【家族の協力・育児分担(意識)】

- 家事の負担
  - ⇒平日はワンオペ育児でとても大変。パパの帰りがもう少し早ければいいのに。
  - ⇒父親が、家事と育児をしないこと。また、それを当たり前に思ったり、やらない態度を守ろうとする義両親。三世同居を進める南砺市、母親の就労を推進している南砺市なら、その点への意識改革と実際の働きかけの施策が必要だと感じる。
- 家族で子育てできない環境に悩んでいる。義理の両親の孫への興味関心のなさに対してどう対応したらよいか困っている。(自分の仕事優先)
- 同居中の祖父母が昭和の考え方で子育てでも家事などでも考え方がくい違うことがあり、どうしてもイライラしてしまいます。そのせいで子どものちょっとしたことにもカッとなることがあり、辛いです。祖父母に対しても、同居する時の考え方や共に子育てする際の留意点など、話をしてくれる機会があるといいなと思います。

### 【勤務先のサポートがない】

- 妊娠中に業務内容に対する会社の配慮が足りない。

### 【物価高】

- 子育て資金の増やしてほしい。
- こども食堂などがあれば助かる。
- 保育園のスモックなど、指定着が高い。
- パート勤務(夫の扶養)延長保育にお金がかかる。

### 【移住者の方の意見】

- 周りに頼れる両親や親族もない。

⇒移住施策と保育施策がやや乖離しているように思う。

- 子供会や青年会、町会、婦人会など地域コミュニティがブラックボックスになっていて時代錯誤。(正直、謎の集金もあり負担)

● 町会を全体的に俯瞰して見る組織が必要。子供会は楽しいイベントですが、少子化を見据えて町合同でもよいかもしれません。いまだに脚の悪い年配の方が集金に来られたり、回覧板を回したり、なんともやりきれない気持ちです。

こういうところが、「住みやすさ、住みにくさ」につながるかと思います。

- 住宅を購入して引越したのだが、引越し先の自治会で入会金は6万円と言われた。また、行事に参加しないとその都度罰金が徴収されると聞いた。小学校からは「地域と協力して子育てを」と伺っているが支出や人足を出すばかりで、かえって子育てに支障をきたすばかり。切実に困っている。

- 南砺市は子育てに力を入れていると聞いて移住してきたが、山間部には厳しい対応だと思う。人口の流出にもつながっていると思う。

### 【行政支援】

- 産後のヘルパー事業の拡大(産後何歳までも何回でも使える様にしてほしい)

- 注射の接種時期が分かりづらく、忘れがちになります。

- 産後支援も、全て17時までなのが困る。使えない。(ご飯の準備をしないといけない、お風呂の準備をしないといけない、ここからが忙しくて、人手が欲しいのに、ワンオペの時に困る。もっと長く使えるようにしてほしい。)

- 小学生を安心して預けられる、常時開設している預かり場が、山間部にも欲しい。

- 3ヶ月に1回の育児休業給付金を月一にしてほしい(毎月支払っている住宅ローンなどを補填するために親に資金援助してもらっている)

## 5. 子育て支援への要望

希望する支援サービス

### 【延長保育・休日保育】

- 仕事がシフト制なので土日祝日もみもらえる場所
- 20時までの延長保育
- 両親共に、祝日に仕事になる事もあるので、祝日でも預かっていただけると助かります。
- 急な出張や土日出勤にすぐさま対応してくれる預け先。(学童・土曜保育共に申請の締め切りが早すぎるし、申請出しておいたとしても毎週毎週先生から今週どうなりそうですか?としつこく言われ続ける事が精神的に参ってくる)
- 利用時間に余裕のある預かり

### 【病後児保育の充実】

- 体調が悪くてもみもらえる場所
- 当日利用できる病児保育がもっと充実すると嬉しいです。

### 【長期休み期間中の預かり】

- 長期休み期間中、安心して預かっていただける場所
- 長期休み子供だけでも安全に楽しく過ごせる場所やイベント
- 長期休み等での学童。積極的に外や地域内で活動できるもの。
- 夏休みなど長期休みに子供を安心して預けられる場所があったら良いです。

### 【一時預かり・短時間預かり】

- 買い物に行く少しの間、保育園で30分か1時間だけのお預かりなら無料などのサービス。(近くのスーパーのレシートを見せたらOKなど…?)
- 年末年始等数時間だけでもいいので、預かってもらえるサービス。
- ごく短時間でも子どもを預けることが出来たら(近い距離で)
- 1歳未満の子どもでも一時預かり保育できる場所が増えるといい。
- 就労に関係なく保育施設に休日も預けられるサービス
- 早朝保育や土曜保育の申請のしやすさや急な保育にも対応していただけるとありがたい(土曜保育は1ヶ月前連絡)

### 【学童】

- 学童保育をもっと長くしてほしい
- 学童以下にも安心して預けることが出来る場所
- 安心して子供を預けられる学童保育
- 学童、児童館がほしい
- 気軽に行ける児童館が近くに欲しい
- 少人数の児童館のようなものが欲しいです。アルカスに助けてもらっていますが、とにかく人数がおおいですね。結局、習い事で放課後を過ごしてもらうことになってしまいます。

### 【放課後の居場所】

- 放課後に子供を見てもらえる所が沢山あればいいと思う
- 児童館や学童以外の放課後子どもの預け先
- 平日の支援センターでこどものお昼ご飯が有料でもいいので提供されたい。
- 学校内にサークル活動できるような、先生がいなくても放課後も少し残っていけるようにする子育て支援サービスがあればありがたいです。
- 入所制限を設けない放課後児童クラブ

### 【放課後等デイサービス】

- 障害児の放課後等デイサービス受け入れを増やしてほしい。
- 3歳未満の子でも療育が受けられる場所がほしい。

### 【ファミリーサポート】

- 預けても罪悪感のないファミサポ
- ファミサポを利用してみたいが不安があるため、1回無料お試してできる制度。

### 【支援センター】

- 土日休みの人は、たいてい土日支援センター使いたいのにも日曜日のみ。プラス月一回パパママ講座で利用できない。月1だけなのにもと思うが、その月1に利用したい時がある。最近、夏は猛暑で室内での遊びがどうしても欠かせなくなる。講座は他の場所でできないのか？
- 日曜日でも楽しい行事とかあったら嬉しい。

### 【移動支援（送迎のサポート）】

- 習い事の送迎代行サービス
- 子どもの送迎
- 習い事をさせてあげたくても、送り迎えが出来ず断念したことがあるので、そういうサービスがあると大変助かります。
- 親が学校に行く子どもを送迎しなくて済む、子どもが自分の足で子どもたちで通学できる自治体にしてほしい。
- 同方向に行く生徒が乗り合わせて使えるボランティアタクシーみたいなものは？使いやすいように、バス代金くらいはとって。
- 小回りのなんバス、未成年専用無料送迎バス
- 早番勤務で保育園開始時間に間に合わない時、朝の送迎をお願いできる。遅番もしかり。
- こどもの塾やスポ少までの送迎をしてくれるサービス
- スポ少専用バスがあるといい。
- 学生を中心とした移動サービスがあれば良いと思う(スポ少や部活動等の活動場所に送ってくれるようなサービス)。
- 安価な送迎サービスがあればいいなと思います。
- 学校帰りに子供が安心して過ごせる場所も大切ですが、その場所に行くまでに安全に行けるかどうか(交通事故、犯罪)、そこの安全が今1番大切な気がしています。

### 【家事支援】

- 夕食のおかず支援
- 事前予約なしでも当日朝ネットから空きを確認して可能なら夕方 16:00-18:00 ごろの時間帯に夕食、入浴の介助もしくは家事手伝いに来てもらえるサービス
- 惣菜の配達
- 家事代行サービス

### 【こども食堂】

- 気軽に入れる子ども食堂の案内がもっと欲しい
- こども食堂があると、帰りが遅くなった時に助かります。
- 学校の近くにあると、うれしいです。

### 【産後ケア】

- 宿泊可能な産後や育児応援室

### 【新たなサービス】

- 買い物や、病院に行く時に、一人で行くのが大変な時がある。ついてきてもらってサポートしてくれるサービスがあったらいい。
- メニューは同じで普通の給食か無添加、無農薬給食かを選べる。

### 【山間地域】

- 山の地域にも、まち部のような学童クラブを開設してほしい。

### 【多様な選択肢、遊び場】

- 自分の意思を育てるための遊び場
- 子供達が本当にやりたいことを大人がサポートするサービス。
- 外国文化に触れる機会がもっとあればああ。
- 子どもが交流できるサービス
- 習い事の選択肢がもう少しあるといい。
- ラクナ羽咋みたいな場所、低価格の習い事サービス
- 体験型イベント

### 【学習支援サービス】

- 学習サポートしてくれる、自由に行ける、宿題を見てくれるサービス
- ひとり親家庭の子供の学習支援サービス
- 親が気兼ねなく預けられる、保育園の小学校版みたいなサービス
- スキー専用のバス、教えてくれるサービス
- 民間の学童保育

### 【相談】

- 3世代のところは産後の乳児の家庭訪問のように祖父母にも話を聞いたりア、ドバイスしてくれる。(任意でなく必須で。)
- 子育ての愚痴を聞いてくれたり、辛さに寄り添ってくれる場所、人
- 意見やアドバイスが欲しい場合もあるが、ただ共感して欲しかったり、頑張っていると認めて欲しいと思うことがある。主となって育児をしている大人を支えてくれる環境がない。家庭でそれを担うのが理想だが、現状としてそれができない。

#### 【家計支援】

- 子育て支援チケットのような、金銭的支援
- 保育の無償化
- 学校に必要な教材や道具の無償化
- 給食費無料
- 紙パンツとミルクの無償配布
- 毎月子供に必要な物を買う5,000円クーポン等の支給。おむつ代、おやつ代、洋服代など。
- 扶養手当はもらえないのにまともに税金の支払いがある控除もなし。
- 物価高騰、残業削減等できつい。
- 指定着の着回しや不要なものを交換出来る場があれば、負担が減る。
- 制服や運動服などを譲り合えるサービス

#### 【地域とのつながり】

- 福野北部地区子ども教室のような、居住地区括りでの集会・催し物があると、学校や学童以外でのコミュニティでの交流もできてよかった。
- コミュニティナース、地域の課題をマッチングさせてくれるおせっかいさん。

#### 【行政への要望】

- もっと臨機応変に対応してもらえる窓口がほしい。
- サービスの前に配慮が欲しい。
- 小学校の制服を廃止して欲しい。関東出身だが公立の小学校に制服はなかった。小学生はサイズも大きくなるし何度も買い直すのが経済的に負担。私服で問題ない。どうしてもというなら購入費用をほぼ助成してほしい。
- 注射接種時期が近くなったらメール等で通知して欲しい。
- 給付金、産後ヘルパー事業拡大、育児休業給付金支援制度。
- 行政主体の運動プログラムや習い事があれば参加したい。
- 南砺市は高校へ通う通学費用は全額出して欲しい。将来子供や孫を南砺市に住ませたいとは思わない。通学や通勤でも不便。

#### 【サービス業・飲食店】

- 子どもも食べられるものがある和食屋さん



- キッズスペースや離乳食があるご飯屋さんが南砺市にも増えたらいいと思います。

#### 【その他】

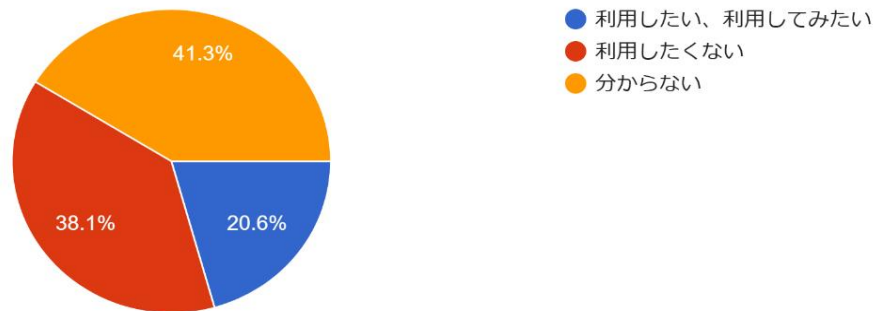
- 父親が家事と育児をすることの対応策（父親向け、祖父母向け）。
- 保護者の負担を考えて、学校の PTA や児童クラブなどいっさい排除してほしい。
- 子供が子供らしく、素直な表現、言葉を使うことを教えてくれる場があれば良いなど。  
⇒まずは親への教育でしょうか。（どんなに有名な教育者であっても、教科書通りにお話しする方は違います。必要としないです。必要とするのは、保護者、子供達に夢をもってワクワクするような思いにさせてくれる方です。よろしくお願いします。）
- 子供のモラルも親のモラルも高まるような支援ができる環境
- チャイルドシートの正しい取り付け方。お利口に座らせる為の工夫講座。

## 6. 夜間保育ニーズ調査

### ➤ 夜間保育の利用意向

夜間保育があったら利用したいですか。

286 件の回答



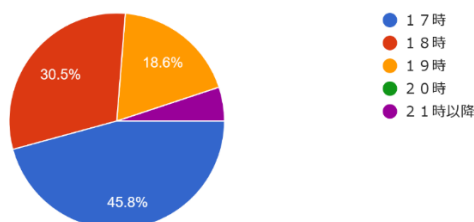
- ◇ わからない 42.3%
- ◇ 利用したくない 38.1%
- ◇ 利用したい(してみたい) 20.6%

利用したい(してみたい)と回答する方が20%を超えている。一定のニーズは在ることが想定される。

### ➤ 希望する利用時間と曜日

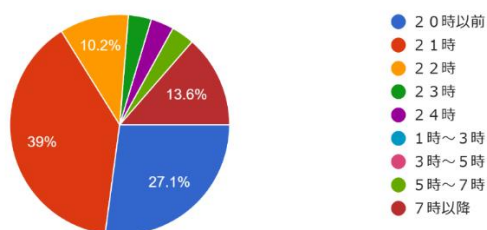
夜間保育を利用するとしたらどの時間に利用したいですか。(利用開始時間)

59 件の回答



夜間保育を利用するとしたらどの時間に利用したいですか。(利用終了時間)

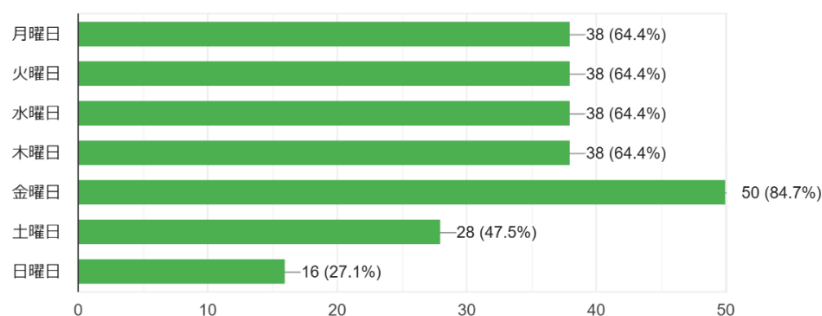
59 件の回答



利用開始時間 17時~(45.8%) 18時~(30.5%) 19時~(18.6%)  
利用終了時間 ~21時(39.0%) ~20時(27.1%) 翌朝7時(13.6%)

夜間保育を利用するとしたらどの曜日に利用したいですか。

59件の回答

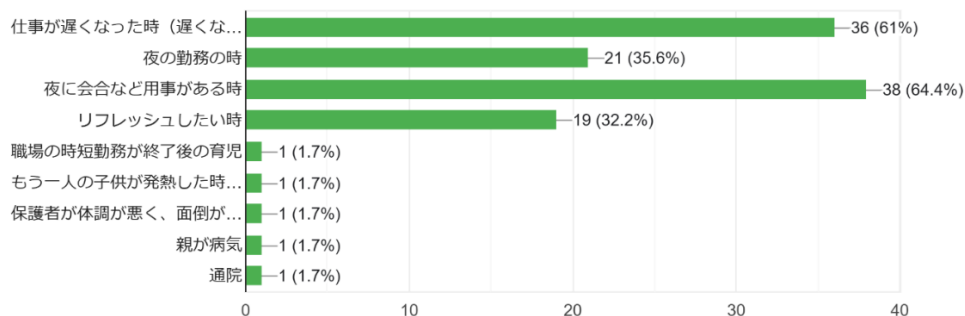


## 金曜の夜の利用希望が高い

### ➤ 利用理由

夜間保育を利用したいと感じるのはどんな時ですか。

59件の回答

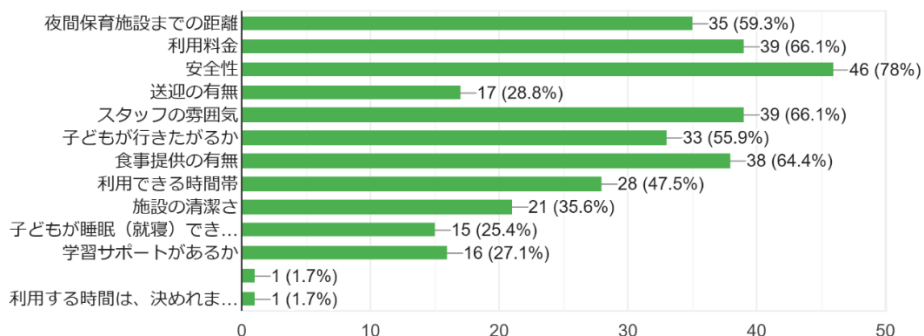


- ◇ 夜の会合（64.4%）
- ◇ 仕事の都合（残業：61%）（夜勤：35.6%）
- ◇ リフレッシュのため（32.2%）

### ➤ 重視する点

夜間保育を利用する上で重視する点は何ですか。（複数回答可）

59件の回答

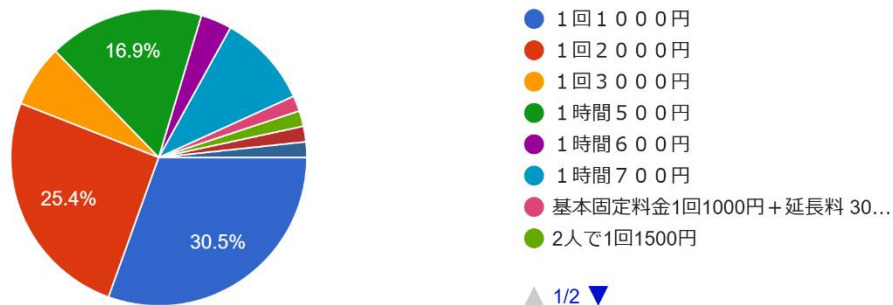


- ① 安全面（78%）、②利用料金（66.1%）、②スタッフの雰囲気（66.1%）、
- ④食事提供の有無（64.4%）、⑤保育施設までの距離（59.3%）、
- ⑥子どもが行きたがるか（55.9%）

## ➤ 希望する料金形態

夜間保育の理想的な料金形態（子ども1人あたり）

59件の回答

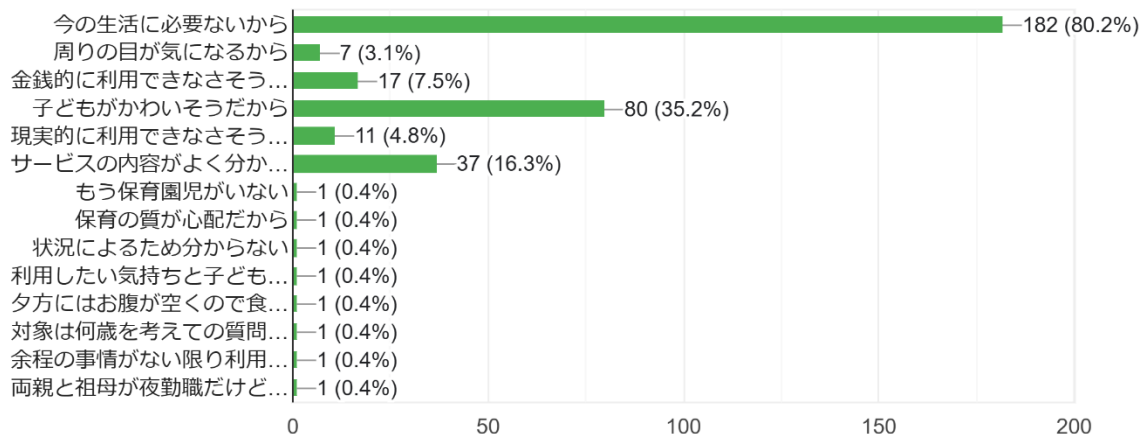


- ◇ **1,000円/回（30.5%）、2,000円/回（25.4%）、500円/時間（16.9%）  
利用する時間帯や保育時間の長さを考慮し、無駄のない支出を想定されているのではないか。**

## ➤ 利用したくない理由

利用したくない、分からないと回答した理由を教えてください。（複数回答可）

227件の回答



**「現状では必要ない」と回答された方が8割を超える。**

**一方で、「子どもがかわいそう」（35%）、「サービス内容がよくわからない」（16.2%）という回答も目立っている。**

## 7. 地域特有の課題

ここからは自由記述の中から、保育や学童など直接的な子育て支援ではない点において、声が寄せられた回答について記述する。※本項目は、上記本文より重複記載したうえで特記しています。

### 交通の利便性

#### 【送迎】（保育園や習い事）クラブ活動、習い事、塾、スポ少）

- 習い事をさせたいが、就業時間と合わなかったりするので難しいと感じる。
- 送り迎えを頼る親がないので、それに縛られて仕事を選ばざるをえない。（バスは不便で、高校生は完全に送り迎え。中学生は部活動なしの月曜日も4時にお迎え。親の生活も、兄弟の生活も、すべてそれに合わせて）

#### 【交通の便、公共交通】

- 子どもや学生が利用できる移動サービスが少ないように感じる（これからスポーツ少年団や部活動等が、家から遠い場所で行われる可能性が高いので、今後がとても心配。（どうやって、誰が送迎出来るのか？）
- 冬季だけでよいのでバス送迎してほしい。

### 地域コミュニティの課題

#### 【学校】

- 学校がなくなるかもしれないという不安
- 部活がどうなっていくのか、将来が不安
- 部活動の種類が、1校区だけでは選択肢が減っている。小学校の時代に色々経験し、部活動を選ぶ時の参考にしてほしいと部活動のアンケート結果の締め？にあったが、家庭環境にばらつきがあり、何の経験も出来ない子供もいると思う。スポ少以外の体を動かせる場所がもう少しあってもいいと思う。

#### 【役員】

- 子供の数が少ないから、学校、地区で役員がすぐに回ってくる。その上婦人会、青年会等もあり、仕事もあるので多忙すぎる。
- PTA活動が負担になり、家庭との時間が取れない。PTA役員を押し付けられると思うと、もう1人子どもが欲しいとは思えない。（押しつけ合いのせいで保護者どうし険悪になっている。）
- 地域、学校の役員です。学校の役員会が夜にあるため、子供が小さい時は実家に子供を預けに行き、役員会が終わって迎えに行き帰って寝かす時には22時過ぎになり。。。次の日は上の子の習い事の試合で朝が早く、そんなにひどい思いまでして必要なのか疑問です。とにかく役員が苦痛です。各家庭事情があるはずなのに、今は役員決めは半強制です。

## 地域における子育てに対する価値観や意識

### 【家族の協力・育児分担（意識）】

- 平日はワンオペ育児でとても大変。パパの帰りがもう少し早ければいいのに。
- 父親が、家事と育児をしないこと。また、それを当たり前に思っていたり、やらない態度を守ろうとする義両親。三世帯同居を進める南砺市、母親の就労を推進している南砺市なら、その点への意識改革と実際の働きかけの施策が必要だと感じる。
- 家族で子育てできない環境に悩んでいる。義理の両親の孫への興味関心のなさに対して、どう対応したらよいか困っている。（自分の仕事優先）
- 同居中の祖父母が昭和の考え方で子育てでも家事などでも考え方がくい違うことがあり、どうしてもイライラしてしまいます。そのせいで子どものちょっとしたことにもカッとなることがあり、辛いです。祖父母に対しても、同居する時の考え方や共に子育てする際の留意点など、話をしてくれる機会があるといいなと思います。

### 【移住された方の意見】

- 周りに頼れる両親や親族もない。  
⇒移住施策と保育施策がやや乖離しているように思う。
- 子供会や青年会、町会、婦人会など地域コミュニティがブラックボックスになっていて、時代錯誤。（正直、謎の集金もあり負担）
- 町会を全体的に俯瞰して見る組織が必要。子供会は楽しいイベントですが、少子化を見据えて町合同でもよいかもかもしれません。いまだに脚の悪い年配の方が集金に来られたり、回覧板を回したり、なんともやりきれない気持ちです。こういうところが「住みやすさ、住みにくさ」につながっているかと思います。
- 住宅を購入して引越したが、引越し先の自治会で、入会金は6万円と言われた。また、行事に参加しないとその都度罰金が徴収されると聞いた。小学校からは「地域と協力して子育てを」と伺っているが、支出や人足を出すばかりで、かえって子育てに支障をきたすばかり。切実に困っている。
- 南砺市は子育てに力を入れていると聞いて移住してきたが、山間部には厳しい対応だと思う。人口の流出にもつながっていると思う。

## 8. 子育て支援への要望（多く寄せられた要望）

### 室内遊び場の需要

- 週末遊べる、楽しめる施設がほしいです。
- 子供が遊べる施設の建築
- 無料（～200円）開放大きい室内遊具
- 全天候型の遊び場
- 室内で平日、休日問わず遊べる場所があると嬉しい。小さい子から大きい子まで。
- 親子と一緒に遊んで健康になれるような無料サービス。  
⇒大きな遊具の施設があって、市民なら1時間無料で一緒に遊べるなど。
- 図書館はありますが館内すべての場所で静かに勉強や読書をしないといけないので、談話室みたいな場所がほしいです。例としては、金沢市にある石川県立図書館です。静かに過ごせる個室や学習室、離れた場所には雑談しても良いスペースやリラックスできるソファスペースがあり、子供がとても羨ましいと言っていました。
- 朝早くからで申し訳ないですが、開錠または、体育館などを解放してもらえるとありがたい。
- 体育館を小学生以下の親子無料で土日や、長期休暇に使えるようにしてほしい。
- 休日の近隣の体育館の一般開放

### 病児保育の充実

- 体調が悪くてもみてもらえる場所
- 当日利用できる病児保育がもっと充実すると嬉しいです。

### 延長保育・休日保育

- 仕事がシフト制なので土日祝日もみてもらえる場所
- 20時までの延長保育
- 両親共に、祝日に仕事になる事もあるので、祝日でも預かっていただけると助かります。
- 急な出張や土日出勤にすぐさま対応してくれる預け先。（学童・土曜保育共に申請の締め切りが早すぎるし、申請を出しておいたとしても毎週毎週先生から今週どうなりそうですか？としつこく言われ続ける事が精神的に参ってくる。）
- 利用時間に余裕のある預かり

### 長期休み期間中の預かり

- 長期休み期間中、安心して預かっていただける場所
- 長期休み子供だけでも安全に楽しく過ごせる場所やイベント
- 長期休み等での学童。積極的に外や地域内で活動できるもの。
- 夏休みなど長期休みに子供を安心して預けられる場所が有ったら良いです。

### 家事支援

- 夕食のおかず支援・惣菜の配達
- 家事代行サービス

## 9. 考察

社会の変化「女性の社会進出」から「女性活躍社会」へ

家族の形が変容（三世帯、四世帯同居から、核家族やひとり親家庭の割合が増加）するなか、フルタイムで働く（働きたい）女性の数は増加しており、仕事と家庭や子育てとの両立支援への重要性がますます増加している。

少子高齢化が進行する社会の中で、「仕事も子育ても（地域のことも）フルで頑張れ」という社会からの要請（社会的意識の変化）が無言の圧力となり、子育て世代への負担感が増加している。今回のアンケート結果から、様々な分野における課題感や要望の声が多く寄せられたことから、現状のサービスは限定的と言わざるを得ない。子育て世代に対する負担は、「個人の努力」に委ねられ、いまだに「家庭の問題」と切り捨てられているのではないか。

かつて「子育ては地域で担っていた」時代がある。家族や地域の中の多くの大人が一人の子どもに対して関わることで、親世代だけに負担がかからないような子育ての在り方や地域における支えあいが存在したが、家庭と地域そのものの姿が変容している現在では、かつての方法論や理想の姿は、あてはまらないことも多くそれらの理想のみが押し付けられ、支援サービスは旧態依然としている。現状の生活との乖離（課題感と具体的な子育て支援のギャップ）が大きくなってしまっていることは、子育て世代が感じる子育て負担感の要因であると考えられる。

また、子育てに対する悩みや、ワンオペ育児を担う辛さ、子育てから感じる重圧を、当たり前のこととして個人化し（個人の努力でできることも一部あるかもしれないが）、それら相談できる場や機会が少ないことも、負担感につながっているのではないかと推測できる。保護者同士が互いに対話し、自己の在り方を振り返ったり考えたりする機会が少ないため、「自分だけが頑張っている。誰も助けてはくれない」という気持ち考えが孤立状態へとつながっていき、結果として「子どもを産み育てよう、育てたい」という前向きな気持ちの抑制が、少子化を加速させ、地域からの流出の一因となっているのではないかと考えられる。



## 10. 提言

### 中長期的な取り組み

子育て世代の生きにくさ、子どもの育てにくさは、地域における社会課題と認識し、改善の要望や、新たな支援サービスを検討することが、地域の未来を考えるうえでも大切な視点である。

一方で、子育て世代への支援は、決して行政だけが担う行政サービスだけではなく、民間事業者におけるサービス提供もうまく活用し、連携しながら進めることが重要である。

同時に、地域における支援体制構築、企業（勤務先）の雰囲気づくり、家庭（意識と行動変容）に対する各種の啓発活動を行うことなどを通じて、孤立しない子育て、子どもや子育て世代を地域みんなで応援する風土を改めて作り上げることに取り組む必要がある。

本アンケートに寄せられた様々な意見や要望に対して、（優先順位をつけたうえで）スピード感をもち、改善へ取り組んでいくという姿勢を見せることも重要である。

### 短期的に実施可能な施策

- 保育（病児保育や延長保育、休日保育）、学童などの公的支援サービス内容  
⇒子育て世代の働き方（働く選択肢）にも直結しているため、柔軟な制度運用について、利用者目線にたった見直し等の検討
- 民間サービスの活用と連携（行政との協働も有効）  
⇒利用者の行政サービス依存度を減らし、民間事業者の利用促進、広報や情報発信  
⇒学習支援、放課後の居場所、短時間の預かり、家事負担の軽減など
- 子育ての個人化・孤立化を防ぐ場づくりの検討

## 資料編

### 調査票

この報告書では、アンケート結果を視覚的に理解しやすくするため、各セクションでグラフや表を多用している。また、回答者の生の声を反映させるため、自由記述回答からの抜粋を適宜引用し、敢えて加筆や修正は行わないものとする。

### 【依頼文】

子育て世代のリアルな声を聴かせてください

# <子どもの成長を支える> 地域づくりアンケート



(公財) 南砺幸せ未来基金  
協力：南砺市（こども課・エコビレッジ推進課）

**1. 目的**

(公財) 南砺幸せ未来基金は、南砺市でさまざまな公益事業を行う活動団体を支援しています。

この度、子育て世代の皆様が直面している課題やニーズを把握するために、現状の子育て環境の実態をお伺いし、今後の地域における子育て支援の充実に役立てるために、アンケート調査を実施いたします。本調査は、地域で子育てをする方々の声を集めることを目的として、南砺市の協力のもと実施いたします。

**2. お願い**

皆様のご協力が、より良い子育て環境の整備につなげていきたいと、ぜひご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、当財団は個人情報保護に関する基本方針に基づき、収集した情報を目的以外に使用しません。また、ご本人の同意なしに第三者へ情報提供することは一切ありませんし、収集したデータは個人が特定できる形で公表されることはありません。

お家の方へ  
ご多用のところ誠にお手数おかけしますが、アンケートの回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。(各家庭で1回のみ)  
アンケート結果は、1月下旬に南砺幸せ未来基金の公式ホームページにて公開する予定としております。ご不明な点がございましたら南砺幸せ未来基金までお問い合わせください。

【回答方法】以下のアンケートフォームから回答をお願い申し上げます。  
(アンケートの所要時間は5分程度です)

<https://x.gd/nantofund>



お手数をおかけしますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

**令和6年12月20日(金)までにご回答をお願いします**



【お問い合わせ先】 公益財団法人南砺幸せ未来基金  
南砺市山見1739番地2井波コミュニティプラザ「アスモ」2F  
メール: [nantokikin@gmail.com](mailto:nantokikin@gmail.com)

## 子どもの成長を支える地域づくりアンケート

今回のアンケート結果を南砺市の子育て支援の政策提言の参考にさせていただきたいと考えています。このアンケートで得た情報は、目的以外には使用しません。ご協力よろしくお願ひします。

\* 必須の質問です

### 1. お住まいはどこですか。

1つだけマークしてください。

- 南砺市
- 砺波市
- 小矢部市
- 高岡市
- 射水市
- 氷見市
- 石川県金沢市
- 石川県（金沢市以外）
- 富山市
- 富山県内（上記自治体以外）

### 2. 保護者の方の年齢\*

1つだけマークしてください。

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

### 5. 保護者1（親、祖父母等）の勤務開始時間\*

1つだけマークしてください。

- 8時
- 9時
- 10時
- 11時
- 12時
- 13時
- 14時
- 15時
- 16時
- 17時
- 18時
- 19時
- 20時
- 21時
- 22時
- 23時
- 24時
- 0時～2時
- 2時～4時
- 4時～6時
- 6時～8時

### 3. 家族構成\*

1つだけマークしてください。

- 核家族：両親（ふたり親）と子どものみ
- 3世帯同居：両親と子ども、祖父や祖母等（同居）
- 近居：両親と子ども、祖父や祖母等（敷地内同居～車で5分程度の距離）
- ひとり親家庭：ひとり親と子どものみ
- ひとり親（実家）：ひとり親と子ども、祖父や祖母等（同居）
- ひとり親（近居）：ひとり親と子ども、祖父や祖母等（敷地内同居～車で5分程度の距離）
- その他： \_\_\_\_\_

### 4. 子どもの人数と年齢\*

例：2人（3歳、5歳）

\_\_\_\_\_

### 6. 保護者1（親、祖父母等）の勤務終了時間\*

1つだけマークしてください。

- 17時
- 18時
- 19時
- 20時
- 21時
- 22時
- 23時
- 24時
- 0時～2時
- 2時～4時
- 4時～6時
- 6時～8時
- 8時
- 9時
- 10時
- 11時
- 12時
- 13時
- 14時
- 15時
- 16時

7. 保護者2（親、祖父母等）の勤務開始時間  
該当する方がいない場合は回答不要です。

1つだけマークしてください。

- 8時  
 9時  
 10時  
 11時  
 12時  
 13時  
 14時  
 15時  
 16時  
 17時  
 18時  
 19時  
 20時  
 21時  
 22時  
 23時  
 24時  
 0時～2時  
 2時～4時  
 4時～6時  
 6時～8時

8. 保護者2（親、祖父母等）の勤務終了時間  
該当する方がいない場合は回答不要です。

1つだけマークしてください。

- 17時  
 18時  
 19時  
 20時  
 21時  
 22時  
 23時  
 24時  
 0時～2時  
 2時～4時  
 4時～6時  
 6時～8時  
 8時  
 9時  
 10時  
 11時  
 12時  
 13時  
 14時  
 15時  
 16時

現在の保育、子育て環境の状況と課題について

関係のある年齢の子どもがおられる方はお答えください。

9. 現在利用している保育園、幼稚園以外の子育て支援サービス\*

1つだけマークしてください。

- ファミリーサポート制度  
 学童・児童館（アルカス等）  
 放課後デイサービス  
 利用しているサービスはない  
 その他: \_\_\_\_\_

10. 現在の保育、子育て環境で困っていることや足りないと感じることはありますか。それはどんなことですか。

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

11. 地域にどんな子育て支援サービスがあつたらいいと思いますか。

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

夜間保育（19時以降の保育）に関するニーズ調査

12. 夜間保育があつたら利用したいですか。\*

1つだけマークしてください。

- 利用したい、利用してみたい 質問13にスキップします  
 利用したくない 質問19にスキップします  
 分からない 質問19にスキップします

（夜間保育の利用について）「利用したい」と回答された方

13. 夜間保育を利用したいと感じるのはどんな時ですか。\*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 仕事が遅くなった時（遅くなりそうなことがあらかじめ分かっている時）  
 夜の勤務の時  
 夜に会合など用事がある時  
 リフレッシュしたい時  
 その他: \_\_\_\_\_

14. 夜間保育を利用するとしたらどの曜日に利用したいですか。\*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 月曜日  
 火曜日  
 水曜日  
 木曜日  
 金曜日  
 土曜日  
 日曜日

15. 夜間保育を利用するとしたらどの時間に利用したいですか。（利用開始時間）\*

1つだけマークしてください。

- 17時  
 18時  
 19時  
 20時  
 21時以降

16. 夜間保育を利用するとしたらどの時間に利用したいですか。(利用終了時間) \*  
1つだけマークしてください。

- 20時以前  
 21時  
 22時  
 23時  
 24時  
 1時～3時  
 3時～5時  
 5時～7時  
 7時以降

17. 夜間保育を利用する上で重視する点は何ですか。(複数回答可) \*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 夜間保育施設までの距離  
 利用料金  
 安全性  
 送迎の有無  
 スタッフの雰囲気  
 子どもが行きたがるか  
 食事提供の有無  
 利用できる時間帯  
 施設の清潔さ  
 子どもが睡眠(就寝)できるか  
 学習サポートがあるか  
 その他: \_\_\_\_\_

18. 夜間保育の理想的な料金形態(子ども1人あたり) \*  
いくらまでなら支出してもいいと思いますか。

1つだけマークしてください。

- 1回1000円  
 1回2000円  
 1回3000円  
 1時間500円  
 1時間600円  
 1時間700円  
 その他: \_\_\_\_\_

(夜間保育の利用について)「利用したくない」「分からない」と答えた方

19. 利用したくない、分からないと回答した理由を教えてください。(複数回答可) \*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 今の生活に必要なから  
 周りの目が気になるから  
 金銭的に利用できなさそうだから  
 子どもがかわいそうだから  
 現実的に利用できなさそうだから(距離等)  
 サービスの内容がよく分からないから  
 その他: \_\_\_\_\_

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム